

統計エキスパート人材育成事業

「データサイエンス系学部・学科」の新設ラッシュや、「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム」認定校の急増など、データサイエンス・AI の振興に向けた組織・仕組みの整備が急激に進む一方で、データサイエンス・AI の基盤である「統計学」を専門分野とする教員の不足が深刻になっています。

この事業では、「統計学教員育成研修」の実施を通じて、データサイエンス・AI の基盤である「統計学」全般を体系的に教えることができ、機械学習・ディープラーニング等の基礎となる「統計的思考」「統計的手法」を活用した研究指導を行うことができる統計学教員を育成します。

さらに、統計エキスパート人材を安定的に輩出する好循環システムの構築を目指します。

※ 本事業は、文部科学省補助事業です(高度統計人材育成強化拠点形成事業)

研修生 募集中

統計学教員育成研修

【実施機関】 統計数理研究所

【対象者】 講師、助教、ポスドク等の若手研究者（博士学位を取得、又は取得見込み）
（統計的方法の利活用経験がある幅広い専門分野の研究者 20 名程度）

【研修期間】 1 年間（希望者には、更に 1 年間のフォローアップ研修を実施）
2026 年以降、毎年 10 月に開講（2029 年まで）

【研修方法】 オンライン研修が中心（必要に応じて、対面研修を実施）
全体研修、および元日本統計学会長等のメンター教員による少人数個別指導

【研修科目】 統計ベースライン特習、統計教育力育成演習、先端的データサイエンス特論 など

【応募方法】 所属大学等の担当教員を通じて応募（詳細は、別途、お知らせします）
第1期研修 応募〆切：2026 年 8 月 10 日（月）

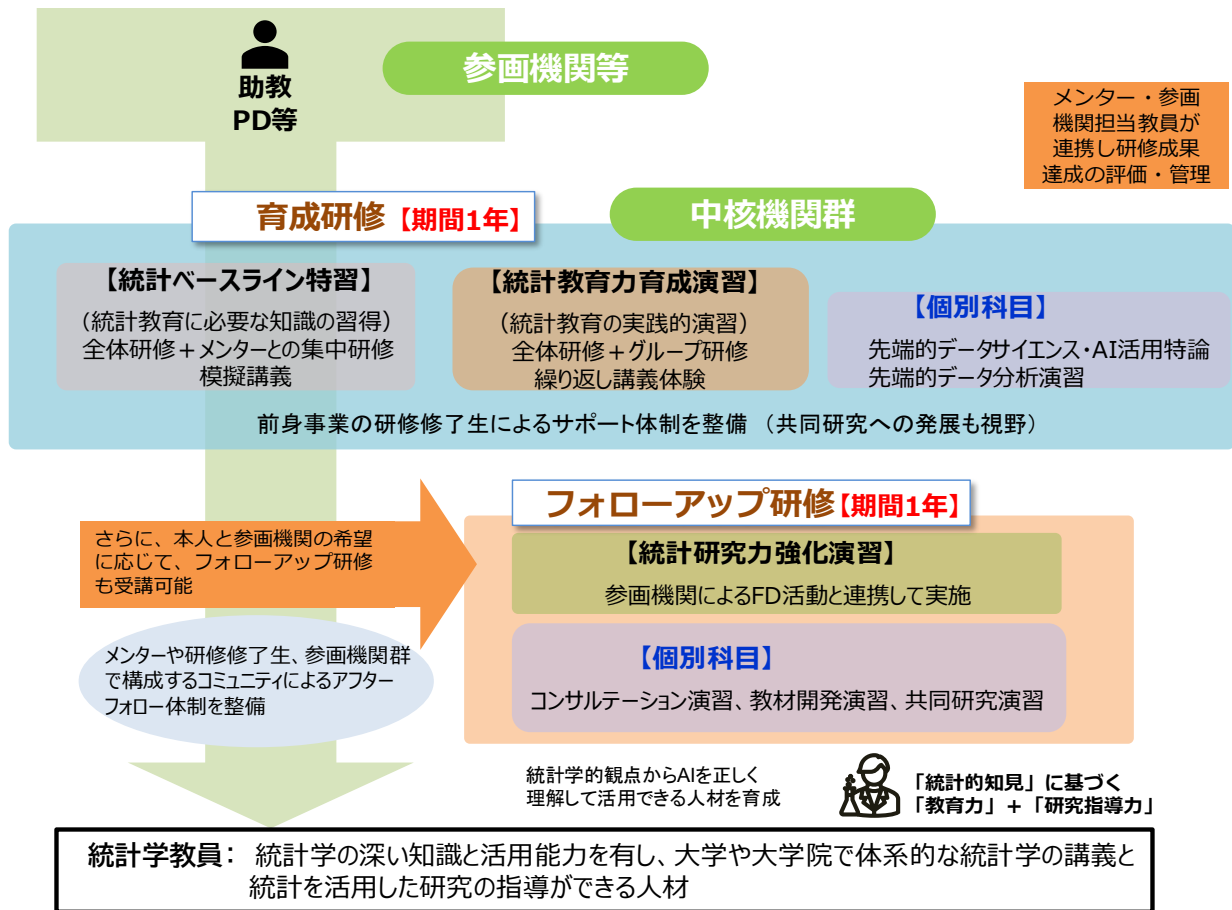
【備考】 統計学者を育成するのではなく、研修生の専門分野を尊重します

※ 研修生には、研修参加に関連して必要となる経費を支給する予定
（委託費として所属大学等に配分、又は統計数理研究所による直接執行）

前身事業の研修修了生は、統計学と専門分野の融合による新たな研究成果の創出、他の研修生やメンター教員との共同研究の推進、それぞれの所属大学等での昇格 などの成果を挙げています。

「統計エキスパート人材育成事業」は、2026 年に開始された事業期間 5 年間の文部科学省補助事業です。
（2021 年に開始された「統計エキスパート人材育成プロジェクト」の後継事業）
これを推進するため、大学、大学共同利用機関等から構成される「統計エキスパート人材育成コンソーシアム」を形成しています。 <https://stat-expert.ism.ac.jp/>

統計学教員の育成を加速（期間1年を基本とする研修プログラム）



統計学教員育成研修 基本テキスト

An Introduction to Statistical Learning, Second Edition	An Introduction to Generalized Linear models
Probability and Statistics	デグルート&シャービツシュ 確率と統計
Rによる統計的学習入門	Pattern Recognition and Machine Learning
パターン認識と機械学習 上	パターン認識と機械学習 下
The Elements of Statistical Learning: Data Mining, Inference, and Prediction, Second Edition	Introduction to Time Series Modeling with Applications in R, second edition
Rによる時系列モデリング入門	Rによるデータサイエンス（第2版）：データ解析の基礎から最新手法まで
統計的因果推論（統計解析スタンダード）	標準ベイズ統計学
生存時間解析（統計解析スタンダード）	日本統計学会公式認定 統計検定2級対応 統計学基礎
統計検定準1級対応 統計学実践ワークブック	統計検定 準1級 公式問題集

※ これらのテキストは、研修生全員に無償で配布されます

統計学教員育成研修 指導教員

研修生を教育指導する教員は、日本計算機統計学会長、日本統計学会長、応用統計学会長、日本計量生物学会長などの経歴を持つ、教育指導や共同研究の経験が豊富な11名の統計学者です。

(問合せ先) 統計数理研究所 大学統計教員育成センター 統括部 ctps-tokatsu[at]grp.ism.ac.jp